

# 東日本大震災からの復興のあゆみ

		6	5			4			3										
22	13	6	27	12	28	中旬	15	1	30	29	28	17	14	12	11				
<p>巨理・山元区域の農地海岸内の災害復旧工事について、国が代行を行うことに決定</p> <p>山形県から宮城県に災害復旧支援のための農業土木技術職員（4人体制）が派遣される（20日から8人体制）</p> <p>東松島市、気仙沼市、南三陸町</p> <p>巨理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、石巻市</p>		<p>農地の災害廃棄物処理に着手（仙台管内6件）</p> <p>その後、沿岸13市町において、宮城県及び被災市町が随時処理に着手</p> <p>沿岸13市町：仙台市、名取市、多賀城市、岩沼市、巨理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、石巻市、東松島市、気仙沼市、南三陸町</p>		<p>巨理・山元区域の農地海岸の災害復旧対応を国に要請するため、農林水産大臣に要望書を提出</p> <p>東日本大震災に係る災害査定開始</p>		<p>「東日本大震災」農林水産部復興推進本部プロジェクトチーム会議の下に、県庁内の関係各課で構成する農地復旧支援チーム設立</p> <p>平成23年度作付けに向け、津波被害を受けた農地のうち、比較的被災が少ない農地の除塩作業を順次開始</p>		<p>農業用の幹線排水路の災害廃棄物処理に着手（仙台管内 5件 東部管内 4件）</p> <p>その後、順次着手し、計17件の工事に着手</p>		<p>巨理・山元地区農地海岸の1次復旧開始（TP2.0mまで高上げ 宮城県施工）</p> <p>TP：東京湾の平均海面を基準とした高さ</p>		<p>農地のガレキ撤去工事15件（A15、585ヘクター）を宮城県が発注</p> <p>ポンプメーカー10社に協力を依頼し、農業用排水機場の診断と復旧状況の調査を開始（津波で69機場被災）</p>		<p>津波被害を含む農地・農業用施設等の被害額を公表</p> <p>農地・農業用施設等被害 379,283,050千円（うち津波被害 375,230,000千円）</p> <p>また、被害報告（第1報）を東北農政局及び財務省東北財務局に報告（被害箇所 1195か所）</p> <p>その後随時更新</p> <p>379,283,055千円</p>		<p>宮城県で「災害復旧体制」及び「被災市町村を支援して被害調査する際の役割分担」を決定し、各地方振興事務所に通知</p> <p>東北農政局により、農地排水のための応急ポンプ貸出・設置開始（先行して名取地区、その後、巨理・山元地区他7地区にも貸出・設置）</p>		<p>14時46分頃東北地方太平洋沖地震発生</p> <p>宮城県の各地方振興事務所（農業農村整備部）で、農地・農業用施設の被害調査を開始</p>	



災害廃棄物の処理（名取市）



被災した排水機場の応急復旧（東松島市）



被災した排水機場への応急ポンプ設置（東松島市）



農業用幹線排水路の被災（巨理町）



農地の被災（石巻市）